公益財団法人 日本野鳥の会
Wild Bird Society of Japan

# 探鳥会スタッフ通信

2019年
2月号

「探鳥会スタッフ通信」は、探鳥会の考え方や様々な運営手法について、全国の連携団体の探鳥会リーダーの皆様と情報交換を行うための通信です。

目 次

◆特集「初心者向けバードウォッチング」　1
（茨城県、三重、和歌山県支部、神奈川支部）
◆普及室からのお知らせ・・・・・・・・・　7
・下見も探鳥会保険の適用範囲になりました。
◆探鳥会保険集計結果・・・・・・・・・・　8
（2018年12月分）
◆今月の購読者数・・・・・・・・・・・・・10
◆探鳥会スタッフ通信の無料配信について・11
◆編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・11

## ■特集・初心者向けバードウォッチング■

今月号では、以下の４回の「初心者向けバードウォッチング」（表１）について紹介します。

表１.

| 実施日 | 支部 | 実施場所 | |
|---|---|---|---|
| 2018年12月９日（日） | 茨城県 | 那珂市 | 茨城県植物園 |
| 2018年12月９日（日） | 三重 | 松阪市 | 松阪農業公園ベルファーム |
| 2018年12月16日（日） | 和歌山県支部 | 和歌山市 | 紀伊風土記の丘 |
| 2018年12月22日（土） | 神奈川支部 | 横浜市 | 山下公園 |

## ◆バードウォッチングのいろはを学びましょう（茨城県）

【日程】2018年12月９日（日）10時00分～12時00分
【場所】茨城県植物園（茨城県那珂市）
【天候】曇り
【参加者】12組18名（うち一般参加者18名）
【リーダー】２名、財団職員１名
【広報】＜インターネット＞　財団HP／Facebook／twitter
＜メール＞　一斉メール送信（10/1～5、全国約60,000名に送信）
＜チラシ＞　探鳥会のご案内（10月初旬から全国約65,000名に送付）

### ■開催地の概要■

茨城県植物園と森林公園の環境は、主に森林で一部溜池があります。サザンカや柿の実があり、メジロやヒヨドリの数はとても多く、初心者にとっては持ってこいの場所です。溜池には、カモ類を中心とする水鳥も居て、バランスよく楽しめます。

### ■探鳥会の様子■

この冬一番の冷え込みと曇り空の中での探鳥会でした。事前申し込み制で18名の申し込みがありましたが、この気候だとキャンセルがでるかと思いきや全員参加。参加者の皆さんの意欲の高さに驚きました。

まずは、植物園からスタート。サザンカに集ま

るメジロや枝先にとまるジョウビタキを観察し、双眼鏡の使い方も同時に説明し、慣れていただきました。

その後、木のてっぺんにとまるシメなどを観察しながら、木が多い森林公園に移動。途中の溜池では、マガモやカルガモ、ヒドリガモ、カワウ、外来種のコブハクチョウなどを観察。リーダーが望遠鏡を設置してお勧めしても、夢中で双眼鏡で観察されていました。これは、双眼鏡でしっかりと使えて見えているときに良く見られる状況です。

この公園には、傷病鳥獣の保護施設である鳥獣保護センターが併設されていますが、屋外で傷病鳥を保護収容しているため、ゲージの中の傷ついた鳥たちを観察することができます。観察会の後半では、交通事故やガラスへの衝突等で傷つく野鳥たちがいること、もし傷ついて野鳥がいた場合の対応の方法等を解説しながら、ゲージの中のノスリやサシバ、ムナグロ等を観察しました。加えて、霞ヶ浦のハス田で網に絡まり、死んでしまったコウノトリの話も交えて解説し、支部が行っている保護活動の話も伝えました。

普段の観察会では、こういった保護の最前線に接する機会はほとんどありませんので、貴重なバードウォッチングの会場あると同時に、保護活動の広報をするにも良い場所であると感じました。

■参加者の声■

・初めての参加ですが、面白すぎてはまりそうです。明るい老後が過ごせそうです。（60 代男性）

・過去他の場所で開催された観察会に参加経験があります。環境や季節が違う場所でバードウォッチングがしたくて参加しました。ちょっと寒いけど、違う野鳥たちに出会えて、楽しいです。（50 代女性）

■まとめ■

ベテランバードウォッチャーには、ちょっと物足りないですが、初心者には小鳥類と水鳥がバランスよく観察できる良い場所だと思われます。

池野会長の名調子の解説は、相変わらず切れが良く、参加者はバードウォッチングにのめりこんでいたようです。私も一緒になって解説をしてしまい、記録写真を撮るのをすっかり忘れてしまいました。

（普及室／富岡辰先）

【性別】

| | |
|---|---|
| 男性 | ６名 |
| 女性 | 10名 |
| 未記入 | ２名 |

【年齢構成】

| | |
|---|---|
| ９歳以下 | ２名 |
| 10代 | ０名 |
| 20代 | １名 |
| 30代 | １名 |
| 40代 | ３名 |
| 50代 | ２名 |
| 60代 | ７名 |
| 70代 | １名 |
| 未記入 | 1 |

【認知経緯】

| | |
|---|---|
| 郵送パンフ | ４名 |
| メール | ０名 |
| 新聞 | ６名 |
| 友人・知人 | ０名 |
| ＨＰ支部 | １名 |
| ＨＰ本部 | １名 |
| ＦＢ | ０名 |
| LINE | ０名 |
| その他 | １名 |

【会員・非会員】

| | |
|---|---|
| 一般 | 18名 |
| 会員 | ０名 |
| 不明 | ０名 |

【BW経験】

| | |
|---|---|
| １回 | 10名 |
| 2~4回 | ３名 |
| 5~9回 | ０名 |
| 10回以上 | ０名 |
| 未記入 | ５名 |

【居住区】

| | |
|---|---|
| 水戸市 | ７名 |
| 那珂市 | ４名 |
| ひたちなか市 | ４名 |
| 石岡市 | １名 |
| 小美玉市 | １名 |
| 日立市 | １名 |

## ◆ベルファーム探鳥会（三重）

【日時】2018 年 12 月９日(日)　９時 30 分～11 時 30 分
【天候】晴れ時々曇り（風強い）
【場所】松阪農業公園ベルファーム（三重県松阪市）
【参加者】34 名（うち一般参加者 20 名）
【リーダー】５名　財団職員１名
【広報】＜インターネット＞　支部 HP、財団 HP／Facebook／twitter
＜メール＞　一斉メール送信（10/1～5、全国約 60,000 名に送信）
＜チラシ＞　探鳥会のご案内（10 月初旬から全国約 65,000 名に送付）

■探鳥会概要■

日本野鳥の会三重が初めて取り組むことになった「初心者向けバードウォッチング」。今までは人手不足や初心者向けの会場設定がネックになっていたとのことですが、お試し入会制度導入の要件が外れたことで本企画へ参加することになりました。

今回の会場「松阪農業公園ベルファーム」は、松阪市中心部から車で 10 分程度の場所にあり高速道路のインターチェンジも近いことから、松阪市近郊だけでなく県内外各地から利用者が訪れる農業公園です。広大な敷地の中には農場をはじめ庭園や、池、遊歩道が整備され、水鳥や疎林内での小鳥の観察が可能な、初心者向け探鳥会の開催にとても適した会場です。一番大きな池の周りをゆっくりと時間をかけて巡り、カモ類を中心に観察するコースを設定されました。

広報は財団発信の情報以外は支部報・支部ホームページでの告知のみ。どれぐらいの数の参加者があるのか支部スタッフも予想できない中、いよいよ探鳥会のスタートです。

■受付の様子■

晴れてはいるものの風が強く気温の低い天候です。集合場所に次々と参加者がやってきます。一般の参加者が 20 名もあり、予想を上回る反響にビックリ。会員・リーダー含めて 40 名の大きなグループになりました。

初めてのカード式名簿での受付で、リーダーも名簿の書き方に戸惑う場面がありましたが、参加者は抵抗なく記入してくださっていました。大きな建物の外に設置されたテーブルのあるテラスでしたが、強い風に名簿や資料が飛ばされそうで一苦労でした。

開始までの間には、トイレを案内したり、初めての参加者に話しかけたり、定刻には到着が遅れている参加者をもう少し待つことを伝えるなど、細やかな配慮のおかげで初めての参加者もゆったりと待機していました。

■探鳥会の様子■

見通しの良い園路は水面に近く、肉眼でもハシビロガモやコガモ、オカヨシガモを見分けることができます。参加者は初めて覗くスコープの中の色鮮やかなカモたちの姿に歓声を上げていました。イソシギやオオバン、セキレイ３種も現れて、丁寧に違いを説明するリーダーの周りに参加者が集まってとても熱心に聞き入っていました。

１時間 30 分ほどで池を回り終え、風を遮ることのできる木立の中で今日見た鳥を確認していきます。リストは使わずに、参加者に一種ずつ鳥の名前を挙げてもらいます。初めての参加者から次々とカモやセキレイの名前が出てきました。会員やリーダーは補足するようにあとから名前を挙げていきます。参加者の心にどんな鳥が印象に残ったのかがわかるユニークな方法でした。

日本野鳥の会の紹介や保護活動への協力呼びかけをして、探鳥会を締めくくりました。

▲双眼鏡の使い方をマスターしましょう！

■参加者の声■

今回参加した理由を伺いました。

「ずっと、初心者向けの探鳥会を探していたので。」　（松阪市内、一般、女性）

「（財団からの探鳥会案内チラシに掲載してあるのは）他の県ばかりで今まで行けなかったので」（三重県内、一般、親子連れ）

「大阪支部の会員ですが、入会したばかりで初心者向けの探鳥会で勉強したくて。実家が松阪で今帰省中です。」　（大阪府、会員、夫婦）

■まとめ■

日本野鳥の会三重では企画当初は一般・会員合わせて多くても 20 名程度の参加を予想されていて、想定外の参加者数に戸惑いながらも、多くの課題を見出しておられました。特にスタッフの事前打ち合わせの必要性や、事前申込制の検討、受付方法や支部活動の PR 方法の見直しなどを挙げていらっしゃいます。

参加者の声を見ても、三重での初心者向け探鳥会の需要は高いようです。３月 16 日には２回目の初心者向けバードウォッチングを開催のご予定です。企画の更なる工夫に期待したいと思います。

（普及室／浅野綾子）

【性別】

| | |
|---|---|
| 男性 | 11 名 |
| 女性 | 8 名 |
| 未記入 | 3 名 |

【年齢構成】

| | |
|---|---|
| 9 歳以下 | 2 名 |
| 10 代 | 2 名 |
| 20 代 | 0 名 |
| 30 代 | 0 名 |
| 40 代 | 3 名 |
| 50 代 | 6 名 |
| 60 代 | 2 名 |
| 70 代 | 7 名 |
| 未記入 | 0 名 |

【認知経緯】

| | |
|---|---|
| 郵送パンフ | 17 名 |
| メール | 0 名 |
| 新聞 | 0 名 |
| 友人・知人 | 1 名 |
| HP 支部 | 2 名 |
| HP 本部 | 0 名 |
| FB | 0 名 |
| LINE | 0 名 |
| 未記入 | 0 名 |

【会員・非会員】

| | |
|---|---|
| 一般 | 20 名 |
| 会員 | 2 名 |
| 不明 | 0 名 |

【BW 経験】

| | |
|---|---|
| 1 回 | 16 名 |
| 2～4 回 | 3 名 |
| 5～9 回 | 2 名 |
| 10 回以上 | 1 名 |
| 未記入 | 0 名 |

【居住区】

| | |
|---|---|
| 松阪市 | 6 名 |
| 度会郡 | 3 名 |
| 津市 | 3 名 |
| 伊勢市 | 3 名 |
| 鈴鹿市 | 2 名 |
| 桑名市 | 2 名 |
| 大阪府豊中市 | 2 名 |
| 多気郡 | 1 名 |

## ◆里山で観察できる美しい冬の野鳥たち』（和歌山県支部）

【日時】2018 年 12 月 16 日(日)　9 時 00 分～11 時 30 分
【天候】晴れ（気温低い）
【場所】紀伊風土記の丘（和歌山県和歌山市）
【参加者】66 名（うち一般参加者 19 名）
【リーダー】4 名　財団職員 1 名
【広報】＜インターネット＞　財団 HP／Facebook／twitter
　　＜メール＞　一斉メール送信（10/1～5、全国約 60,000 名に送信）
　　＜チラシ＞　探鳥会のご案内（10 月初旬から全国約 65,000 名に送付）

■探鳥会概要■
　和歌山県支部は毎年 2～3 回のペースで「初心者向けバードウォッチング」を開催し、会場選定や開催方法に工夫を重ねています。
　今回は定例探鳥地の紀伊風土記の丘で定例探鳥会と合同の開催となりました。初心者の人数を把握し資料の用意やグループ分けの準備ができるように、最近の開催では事前申し込み制を取られています。
　会場の「紀伊風土記の丘」は和歌山市中心部から車で 10 分程度の近郊に位置し、広大な敷地内には遺跡群を取り囲む樹林帯が広がっています。やや起伏にとんだ地形ですが園路は整備されて歩きやすく、隣接する大きなため池では水鳥の観察も期待できる初心者が十分楽しめるコースになっています。

■受付の様子■
　集合場所は大駐車場の一画です。当日は会員向けに 2019 年カレンダーの配布があるなど一年の締めくくりの定例探鳥会とのことで 50 名近い会員の参加がありました。多くの人がごった返す中で初めての参加者を誘導して受付するのはなかなか難しく、カード式名簿の記入方法を把握していたスタッフの数も限られていたため受付作業は少々手間取っている印象でした。大人数、定例探鳥会との合同開催などの場合は、受付場所を分けたり、事前にスタッフの役割分担をするなどの工夫が必要だなと感じました。

▲樹木の解説も面白い！

■探鳥会の様子■
　総勢 70 名を超える大人数になりましたが、携帯マイクを使ったオリエンテーションは参加者全てによく聞き取れたようです。一般の参加者・会員双方にわかるようにこの探鳥会が初心者向け企画であることを説明します。参加者を 4 グループに分ける際には、一般参加者が各グループに分散するようにリーダーが誘導します。各グループにメインリーダー1 名がつき、ベテラン会員が分散してフォローできる態勢を

整えます。他の会員も一般参加者に話しかけたり、双眼鏡の使い方を教えたりと、さりげない働きかけがあちこちで見られました。

ため池の周りではコガモやヒドリガモ、ハシビロガモなどのカモ類がたくさんいました。各グループ、スコープをかわるがわる覗きながらじっくりと観察します。ここでもリーダー以外の会員が積極的に一般参加者と交流する様子が見られ、大人数のグループでも初心者が取り残される心配はありませんでした。

樹林帯に入ると、カラ類の混群やカワラヒワの群れに出会います。リーダーが経験の浅い参加者にも見てもらえるように懸命に探しやすい位置の鳥を示しますが、高い木立の梢の小鳥を見つけるのはやはり初心者には至難の業のようです。

「見つからないよ」

とガッカリする参加者に、

「私も最初は全然見つけられなかったですよ。今でも見つけられないけどリーダーさんに教えてもらえるから大丈夫！気長にやりましょ」

と、ここでも会員から絶妙のフォローの声がかかります。

2時間ほどで観察を終え、トイレが近い広場でまとめをします。鳥合わせで 34 種の出現を確認した後、支部活動・今後の探鳥会の予定の案内、お試し入会のお誘いをして探鳥会を締めくくりました。参加者は一般・会員の別なくすっかり打ち解けて、次回の探鳥会への参加の約束をして帰られる方が数組いらしたのが印象的でした。

■まとめ■

大人数の定例探鳥会との同時開催であることで初心者への対応が手薄になる事を心配しましたが杞憂でした。むしろリーダー以外の会員による親しみある交流が初めての参加者にとても楽しい時間を提供したようです。

ただし、和歌山県支部全体、リーダー、会員の醸し出す雰囲気によるところが大きいことは否めません。初心者への対応に関して事前にスタッフ間で情報共有を十分に行うことが探鳥会の安定した運営には大切だと思います。

とはいえ、今回も４名のお試し入会、２名の正式入会希望がありました。和歌山県支部のアットホームな雰囲気は参加者にとってとても魅力的なよう。この強みを活かしたますますユニークな活動を期待します。

（普及室／浅野綾子）

【性別】

| | |
|---|---|
| 男性 | 12名 |
| 女性 | 14名 |
| 未記入 | 0名 |

【年齢構成】

| | |
|---|---|
| 9歳以下 | 2名 |
| 10代 | 3名 |
| 20代 | 0名 |
| 30代 | 2名 |
| 40代 | 12名 |
| 50代 | 3名 |
| 60代 | 2名 |
| 70代 | 2名 |
| 未記入 | 0名 |

【認知経緯】

| | |
|---|---|
| 郵送パンフ | 2名 |
| メール | 5名 |
| 新聞 | 0名 |
| 友人・知人 | 8名 |
| HP支部 | 6名 |
| HP本部 | 2名 |
| FB | 0名 |
| LINE | 0名 |
| その他 | 3名 |

【会員・非会員】

| | |
|---|---|
| 一般 | 25名 |
| 会員 | 1名 |
| 不明 | 0名 |

【BW経験】

| | |
|---|---|
| 1回 | 12名 |
| 2~4回 | 6名 |
| 5~9回 | 0名 |
| 10回以上 | 8名 |
| 未記入 | 0名 |

【居住区】

| | |
|---|---|
| 和歌山市 | 12名 |
| 泉南郡 | 4名 |
| 阪南市 | 3名 |
| 田辺市 | 2名 |
| 紀の川市 | 1名 |
| 枚方市 | 1名 |
| 宝塚市 | 1名 |
| 柏原市 | 1名 |
| 大阪市 | 1名 |

## ◆おしゃれなカモメを見てみましょう
## 渡り鳥もやってくる in 山下公園（神奈川支部）

【日　時】2018 年 12 月 22 日土曜日　1 回目 9:15～10:30　　2 回目 11:00～12:30
【天　候】曇りのち雨
【場　所】横浜・山下公園
【参加者】25 組 40 名（うち一般参加者 33 名）
【リーダー】8人　サブスタッフ：2人　財団：3人
【広　報】＜インターネット＞　支部 HP、財団 HP／Facebook／twitter
＜メール＞　一斉メール送信（10/1～5、全国約 60,000 名に送信）
＜チラシ＞　探鳥会のご案内（10 月初旬から全国約 65,000 名に送付）

■探鳥会概要■
　山下公園は、神奈川では知名度高く、都心からアクセスしやすい海辺のキレイな公園です。毎年冬になるとスズガモやユリカモメがたくさん飛来し、ほぼ確実に毎日見ることができます。双眼鏡無しでも近距離で野鳥を観察できるスポットです。
　コースは１時間かけて往復、約１キロを行きは海辺、帰りは芝生を通ります。参加費は 300 円(家族の場合１人分で可)。参加者プレゼントにおさんぽ鳥図鑑のほか、神奈川県支部オリジナル綺麗な鳥の絵が描かれたポストカードと帰りにチョコレートも差し上げていました。

■当日の打ち合わせ■
　8:30 のスタッフの打ち合わせの段階では曇り、風も少なく気温も 10 度前後で、過ごしやすい天気でした。９時になり、探鳥会が始まった段階で降水確率は 90%。1 回目の探鳥会は決行することになり、メインのカモがたくさんいる箇所だけ見て入会案内をすることにしました。また、雨脚が強くなった場合は、木の陰からスコープで海にいる鳥を見てもらう、など様々なケースを想定して対応を話し合いました。

■探鳥会の様子■
　参加費担当１名、参加者名簿担当は 5～6 名で行い、特に混乱することなく受付を処理することができました。探鳥会が始まり、冒頭で観察できる鳥と日本野鳥の会の活動について説明をしたのち、足早に海辺のスズガモ、オオバン、イソシギ、ユリカモメを観察しました。水が透き通っていたのでスズガモが潜ってアオサを採食する様子まで観察できました。時々、大きなトビやセグロカモメも低空で飛ぶ姿を見せてくれました。折り返し地点で公園の芝生内に入り、カラス、スズメ、ハクセキレイ、キジバト、ヒヨドリなどを観察しながら最初の集合場所に戻ってきて、そこでヒナ鳥会員の説明をしました。
　２回目の探鳥会は小雨の中、傘をさしてのスタートでした。途中雨が弱くなり、後半は全員傘をたたんでゆっくりと楽しむことができました。
　今回、ヒナ鳥会員（お試し入会）の特典として、最新の神奈川支部会報、オリジナルのカルガモヒナの缶バッチのほか、ワイルドバードカレンダー2019(一般価格 1,512 円相当)という豪華プレゼントを用意しており、興味のある方の背中を押しているように思いました。今回の結果は、参加者合計 40 名中 12 名のお試し入会がありました。

▲「バードウォッチング長靴」赤色と同じ赤い脚を持つユリカモメを解説

■まとめ■
　雨という天気予報にもかかわらず集合場所に現れた方々は、特に意欲の高い人が集まり、双眼鏡を持参する初心者を多々見受けました。中には双眼鏡の使い方を知らなかった方もいましたが丁寧に対応することができました。
　リーダーの数も多く充実した対応をすることができたためか、満足度がかなり高かったようにうかがえました。そのためか、ヒナ鳥会員入会率が例年より高い結果になりました。後に聞いた話によると山下公園の探鳥会は、毎年ヒナ鳥入会率が高いそうです。アクセスも良く気軽に参加できる手軽さと、球技や自転車走行禁止のため、観光客がお散歩する人々がなごやかに過ごすことができるため、初心者には人気の探鳥会となっています。
■朗報■
　本日のサブリーダーは期待の 30 代若手２人。おひとりは１年前同じ山下公園のビギナー探鳥会に参加した方が今年サブスタッフで活躍するという大変喜ばしい存在でした。
　お聞きしたところ、山ガールで元々自然が好きな方。きっかけはこの辺りに引っ越してきたときに参加した１年前の山下公園のビギナー探鳥会だったそうです。そこで会ったリーダーの受け答えや鳥の話をする姿に関心を持ち、その後も探鳥会に参加されてきたそうです。ちょうど同じ頃ペットにオカメインコを迎えていたため鳥への興味を加速させるきっかけになったそうです。いろいろな知識や楽しみ方を披露してくださる探鳥会リーダーに憧れ、感銘を受ける点はうなずけます。探鳥会は平均年齢が高いことが多いので、若い方々も気軽に参加してもらえる探鳥会ができたら…と胸に抱かれている様子でした。

（普及室／森谷机珠瑶）

【性別】

| | |
|---|---|
| 男性 | 12名 |
| 女性 | 20名 |
| 未記入 | 0名 |

【年齢構成】

| | |
|---|---|
| 9歳以下 | 2名 |
| 10代 | 3名 |
| 20代 | 3名 |
| 30代 | 1名 |
| 40代 | 10名 |
| 50代 | 10名 |
| 60代 | 6名 |
| 70代 | 0名 |
| 未記入 | 2名 |

【認知経緯】

| | |
|---|---|
| 郵送パンフ | 11名 |
| メール | 2名 |
| 新聞 | 0名 |
| 友人・知人 | 6名 |
| HP支部 | 6名 |
| HP本部 | 8名 |
| FB | 0名 |
| LINE | 0名 |
| その他 | 0名 |

【会員・非会員】

| | |
|---|---|
| 一般 | 33名 |
| 会員 | 3名 |
| 不明 | 1名 |

【BW経験】

| | |
|---|---|
| 1回 | 16名 |
| 2~4回 | 11名 |
| 5~9回 | 7名 |
| 10回以上 | 1名 |
| 未記入 | 2名 |

【居住区】

| | |
|---|---|
| 横浜市 | 20名 |
| 海老名市 | 2名 |
| 川崎市 | 2名 |
| 相模原市 | 1名 |
| 横須賀市 | 1名 |
| 世田谷区 | 2名 |
| 中野区 | 2名 |
| 練馬区 | 2名 |
| 大田区 | 1名 |
| 渋谷区 | 1名 |
| 多摩市 | 1名 |
| 町田市 | 1名 |

## ◆普及室からのお知らせ

### ■下見も探鳥会保険の適用範囲になりました！

全国的に初心者向け探鳥会が行われている中で、その準備のために下見を重ねている支部も多いかと思います。そこでリーダーが探鳥地の下見をするときにも、探鳥会保険を適用できるようにしました。

申し込み方法は、毎月お送りいただいている探鳥会保険の申請用紙に、「〇〇探鳥会下見」と記入していただき、参加したリーダーの人数を記入していただくだけで結構です。これで、下見に参加したリーダーも探鳥会保険でカバーされます。（※）保険の掛け金は財団が負担させていただきます。ホームページや支部報での告知ページのコピー等は必要ありません。ただし、傷害事故が発生した場合には、下見参加者の名簿を出していただく必要がございますので、そのご用意だけはお願いいたします。

（※）追加プランにご加入の支部は、下見の分も自動的に追加プランでの加入となります。その場合、支部にも掛け金の負担が発生しますのでご承知おきください。

以上、ぜひ積極的にご活用くださいますようお願いいたします。

（普及室／箱田敦只）

## ◆探鳥会保険集計結果（2018 年 12 月分）

12 月は 72 支部からご報告をいただき、計 293 回の探鳥会が開催され、のべ 7,433 人が参加されました。

表2. 12 月の探鳥会保険集計結果（2019 年 1 月 15 日現在）

| 支部 | 開催回数（回） | 参加者数 | | スタッフ数（人） | 合計人数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 会員(人) | 非会員(人) | | |
| オホーツク支部 | 1 | 19 | 5 | 1 | 25 |
| 根室支部 | 2 | 3 | 5 | 4 | 12 |
| 釧路支部 | 1 | 8 | 2 | 2 | 12 |
| 十勝支部 | − | − | − | − | − |
| 旭川支部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滝川支部 | − | − | − | − | − |
| 道北支部 | − | − | − | − | − |
| 江別支部 | − | − | − | − | − |
| 札幌支部 | 3 | 109 | 67 | 12 | 188 |
| 小樽支部 | 2 | 4 | 3 | 2 | 9 |
| 苫小牧支部 | 1 | 4 | 2 | 2 | 8 |
| 室蘭支部 | 1 | 15 | 15 | 3 | 33 |
| 函館支部 | − | − | − | − | − |
| 道南桧山 | 1 | 5 | 6 | 3 | 14 |
| 青森県支部 | − | − | − | − | − |
| 弘前支部 | 2 | 17 | 0 | 2 | 19 |
| 秋田県支部 | 4 | 63 | 8 | 5 | 76 |
| 山形県支部 | 1 | 12 | 6 | 2 | 20 |
| 宮古支部 | − | − | − | − | − |
| もりおか | 1 | 23 | 8 | 4 | 35 |
| 北上支部 | − | − | − | − | − |
| 宮城県支部 | 4 | 80 | 30 | 9 | 119 |
| ふくしま | 1 | 37 | 0 | 2 | 39 |
| 郡山支部 | 2 | 38 | 0 | 5 | 43 |
| 二本松 | − | − | − | − | − |
| 白河支部 | − | − | − | − | − |
| 会津支部 | 1 | 5 | 0 | 1 | 6 |
| 奥会津連合 | − | − | − | − | − |
| いわき支部 | 1 | 22 | 7 | 1 | 30 |
| 福島県相双支部 | − | − | − | − | − |
| 南相馬 | − | − | − | − | − |
| 茨城県 | 10 | 127 | 45 | 13 | 185 |
| 栃木県支部 | 16 | 267 | 117 | 49 | 433 |
| 群馬 | 8 | 97 | 56 | 33 | 186 |
| 吾妻 | 1 | 15 | 3 | 2 | 20 |
| 埼玉 | 12 | 346 | 78 | 84 | 508 |
| 千葉県 | 11 | 155 | 39 | 51 | 245 |
| 東京 | 15 | 574 | 31 | 72 | 677 |
| 奥多摩支部 | 10 | 185 | 30 | 37 | 252 |
| 神奈川支部 | 14 | 250 | 41 | 44 | 335 |
| 新潟県 | 3 | 64 | 40 | 14 | 118 |
| 佐渡支部 | − | − | − | − | − |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 富山 | 2 | 39 | 24 | 5 | 68 |
| 石川 | 3 | 24 | 31 | 9 | 64 |
| 福井県 | 1 | 6 | 15 | 2 | 23 |
| 長野支部 | 1 | 23 | 0 | 2 | 25 |
| 軽井沢支部 | 1 | 11 | 5 | 1 | 17 |
| 諏訪支部 | 2 | 19 | 8 | 4 | 31 |
| 木曽支部 | − | − | − | − | − |
| 伊那谷支部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 甲府支部 | 2 | 34 | 5 | 3 | 42 |
| 富士山麓支部 | 1 | 7 | 1 | 2 | 10 |
| 東富士 | − | − | − | − | − |
| 沼津支部 | 1 | 9 | 19 | 2 | 30 |
| 南富士支部 | 2 | 57 | 12 | 3 | 72 |
| 南伊豆 | 1 | 13 | 0 | 2 | 15 |
| 静岡支部 | 1 | 7 | 2 | 3 | 12 |
| 遠江 | 2 | 53 | 5 | 6 | 64 |
| 愛知県支部 | 15 | 232 | 124 | 45 | 401 |
| 岐阜 | − | − | − | − | − |
| 三重 | 4 | 40 | 26 | 8 | 74 |
| 奈良支部 | 3 | 77 | 12 | 7 | 96 |
| 和歌山県支部 | 1 | 3 | 10 | 3 | 16 |
| 滋賀 | 7 | 56 | 81 | 17 | 154 |
| 京都支部 | 10 | 116 | 20 | 38 | 174 |
| 大阪支部 | 23 | 432 | 133 | 118 | 683 |
| ひょうご | 10 | 101 | 106 | 31 | 238 |
| NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部 | 3 | 25 | 7 | 3 | 35 |
| 島根県支部 | 3 | 28 | 8 | 3 | 39 |
| 岡山県支部 | 6 | 100 | 46 | 18 | 164 |
| 広島県支部 | 5 | 67 | 38 | 8 | 113 |
| 山口県支部 | 4 | 21 | 11 | 4 | 36 |
| 香川県支部 | 3 | 93 | 25 | 4 | 122 |
| 徳島県支部 | 5 | 78 | 11 | 5 | 94 |
| 高知支部 | 1 | 13 | 16 | 1 | 30 |
| 愛媛 | 4 | 44 | 42 | 8 | 94 |
| 北九州支部 | 4 | 50 | 4 | 4 | 58 |
| 福岡支部 | 7 | 90 | 28 | 17 | 135 |
| 筑豊支部 | 3 | 46 | 6 | 3 | 55 |
| 筑後支部 | 4 | 28 | 7 | 11 | 46 |
| 佐賀県支部 | 3 | 49 | 22 | 4 | 75 |
| 長崎県支部 | − | − | − | − | − |
| 熊本県支部 | 5 | 87 | 39 | 8 | 134 |
| 大分県支部 | 1 | 26 | 5 | 2 | 33 |
| 宮崎県支部 | 4 | 62 | 23 | 4 | 89 |
| 鹿児島 | 3 | 49 | 52 | 10 | 111 |
| やんばる支部 | − | − | − | − | − |
| 石垣島支部 | − | − | − | − | − |
| 西表支部 | 3 | 2 | 9 | 3 | 14 |
| 全国 | 293 | 4,861 | 1,682 | 890 | 7,433 |

備考：-は保険の申請がなかったことを示しています。

（普及室）

## ◆今月の購読者数

探鳥会スタッフ通信２月号の電子メール版の購読者数は、先月から２名減って845名です。各支部の購読者数は、「財団からの配信者数」と「支部からの転送による配信者数」の合計です。

表３．探鳥会スタッフ通信２月号電子メール版の購読者数（2019年２月19日現在）

| 支部 | 購読者数 | 支部 | 購読者数 |
|---|---|---|---|
| オホーツク支部 | 6 | 長野支部 | 1 |
| 根室支部 | 0 | 軽井沢支部 | 1 |
| 釧路支部 | 2 | 諏訪 | 7 |
| 十勝支部 | 1 | 木曽支部 | 1 |
| 旭川支部 | 3 | 伊那谷支部 | 1 |
| 滝川支部 | 1 | 甲府支部 | 4 |
| 道北支部 | 1 | 富士山麓支部 | 0 |
| 江別支部 | 0 | 東富士 | 0 |
| 札幌支部 | 5 | 沼津支部 | 3 |
| 小樽支部 | 3 | 南富士支部 | 3 |
| 苫小牧支部 | 2 | 南伊豆 | 2 |
| 室蘭支部 | 5 | 静岡支部 | 2 |
| 函館支部 | 0 | 遠江 | 9 |
| 道南桧山 | 1 | 愛知県支部 | 44 |
| 青森県支部 | 1 | 岐阜 | 6 |
| 弘前支部 | 5 | 三重 | 19 |
| 秋田県支部 | 4 | 奈良支部 | 3 |
| 山形県支部 | 4 | 和歌山県支部 | 5 |
| 宮古支部 | 1 | 滋賀 | 20 |
| もりおか | 4 | 京都支部 | 31 |
| 北上支部 | 2 | 大阪支部 | 26 |
| 宮城県支部 | 39 | ひょうご | 14 |
| ふくしま | 5 | NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部 | 10 |
| 郡山支部 | 1 | 島根県支部 | 13 |
| 二本松 | 1 | 岡山県支部 | 28 |
| 白河支部 | 2 | 広島県支部 | 9 |
| 会津支部 | 2 | 山口県支部 | 16 |
| 奥会津連合 | 0 | 香川県支部 | 6 |
| いわき支部 | 1 | 徳島県支部 | 6 |
| 福島県相双支部 | 0 | 高知支部 | 1 |
| 南相馬 | 0 | 愛媛 | 15 |
| 茨城県 | 22 | 北九州 | 11 |
| 栃木県支部 | 59 | 福岡支部 | 12 |
| 群馬 | 24 | 筑豊支部 | 21 |
| 吾妻 | 1 | 筑後支部 | 5 |
| 埼玉 | 39 | 佐賀県支部 | 5 |
| 千葉県 | 24 | 長崎県支部 | 1 |
| 東京 | 68 | 熊本県支部 | 14 |
| 奥多摩支部 | 48 | 大分県支部 | 4 |
| 神奈川支部 | 25 | 宮崎県支部 | 4 |
| 新潟県 | 2 | 鹿児島 | 3 |
| 佐渡支部 | 1 | やんばる支部 | 0 |
| 富山 | 2 | 石垣島支部 | 1 |
| 石川 | 29 | 西表支部 | 1 |
| 福井県 | 11 | 合計 | 845 |

（普及室）

## ◆探鳥会スタッフ通信（電子メール版）の無料配信について

探鳥会スタッフ通信は、支部の探鳥会スタッフならどなたでも受信できます。（無料です）

ご希望の方は、「探鳥会スタッフ通信希望」と明記のうえ、①支部名 ②担当している探鳥会名 ③お名前 ④ご住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス（パソコンやスマートフォンのアドレス）を記入し、tancho-staff@wbsj.org へお申し込みください。バックナンバーとともにメール版を送信いたします。

配信を希望されない、メールアドレスの変更などについても、tancho-staff@wbsj.org までお知らせください。

## ★編集後記

２月 16 日～17 日に、仙台で探鳥会リーダーズフォーラムを開催してきました。２日間で様々な議論があり、多くの成果と課題を持ち帰りました。参加された皆さん、お疲れ様でした。

次年度の開催地について、いくつかの支部から引き合いがありました。これから報告書をまとめつつ、次年度のことを検討していきたいと思います。　報告書は、４月以降に発行の予定です。

（普及室／箱田敦只）

日本野鳥の会
探鳥会スタッフ通信　第 71 号
◆発行
（公財）日本野鳥の会　2019 年 2 月 22 日
◆担当
普及室　普及教育グループ
〒141-0031
東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
TEL：03-5436-2622
FAX：03-5436-2635
E-mail：tancho-staff@wbsj.org